

工事関係提出書類一覧【新旧対比表】

Table with columns for document type, author, recipient, submission date, and preparation items. It compares 'Before Revision' (改訂前) and 'After Revision' (改訂後) for various construction-related documents like contracts, reports, and certificates.

※令和2年度以前に契約済の工事等、上記書類様式の使用が困難な場合は、平成31年度版の書類様式でも可とする。

※令和2年度以前に契約済の工事等、上記書類様式の使用が困難な場合は、平成31年度版の書類様式でも可とする。

※令和2年度以前に契約済の工事等、上記書類様式の使用が困難な場合は、平成31年度版の書類様式でも可とする。

※令和2年度以前に契約済の工事等、上記書類様式の使用が困難な場合は、平成31年度版の書類様式でも可とする。

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考								
<p>新規</p>	<p>様式－ 1 (5)</p> <p style="text-align: right;">年月日：</p> <p style="text-align: center;">特例監理技術者の配置に関する届出書</p> <p>大阪府 様</p> <p style="text-align: center;">(受注者)</p> <p>建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特例監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置について、下記のとおり届け出ます。</p> <table border="1" data-bbox="987 746 1758 1023"> <tr> <td>工事名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当該工事現場に配置する特例監理技術者の氏名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当該工事現場に専任配置する監理技術者補佐の氏名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特例監理技術者が兼務する工事の名称及び施工場所</td> <td>工事名称： 施工場所：</td> </tr> </table> <p>なお、特例監理技術者の配置に関しては、入札説明書等に定める条件を遵守します。</p> <p>※ 請負代金額が、3,500万円（建築一式工事の場合は、7,000万円）以上となる工事の場合で、共通入札説明書で特例監理技術者の配置が認められている案件で特例監理技術者を配置する場合、必要事項を記入し、下配を証する資料を添えて提出してください。</p> <p>① 監理技術者補佐は、一級施工管理技士補又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。</p> <p>② 監理技術者補佐は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。</p> <p>③ 監理技術者補佐が担う業務等の分担を明確にすること。</p>	工事名称		当該工事現場に配置する特例監理技術者の氏名		当該工事現場に専任配置する監理技術者補佐の氏名		特例監理技術者が兼務する工事の名称及び施工場所	工事名称： 施工場所：	<p>建設業法の改正（第26条関係）に伴う様式追加</p>
工事名称										
当該工事現場に配置する特例監理技術者の氏名										
当該工事現場に専任配置する監理技術者補佐の氏名										
特例監理技術者が兼務する工事の名称及び施工場所	工事名称： 施工場所：									

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考																		
<p>新規</p>	<p>様式-1(6)</p> <p style="text-align: center;">配置技術者名簿（監理技術者補佐）</p> <p>当該工事に配置する監理技術者補佐の資格を記入して下さい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">配置技術者 氏名</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">所属会社名</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">監理技術者補佐が行う業務内容</td> <td>記載例) 施工計画の作成、工事の工程管理、検査・試験の実施及び品質管理等の業務の補佐</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">該 当 要 件 <small>(1もしくは2に○をつけ、記入すること)</small></td> <td> <p>1. 一級施工管理技士補であり、主任技術者の要件を満たしている</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">①一級施工管理技士補</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">検定種目：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②主任技術者となる資格もしくは実務経験</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">・資格名：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">・実務経験※2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>(10年以上・高等学校、専門学校卒5年以上・大卒等3年以上)</small></td> </tr> </table> <p>2. 監理技術者の要件を満たしている ※3</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">資格名：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> <p>※1 資格証等の写しを添付すること。 ※2 実務経験の場合は、主任技術者経歴書を添付すること。 <small>(高等学校、専門学校卒及び大卒等の場合は指定学科卒業であること。)</small> ※3 一級施工管理技士等の国家資格等により監理技術者の要件を満たしていること。 ※4 資格者証等により3ヶ月以上の雇用を確認できない場合は、資格者証本人の健康保険被保険者証の写しを添付すること。<small>(保険者番号及び被保険者等記号・番号、及びQRコード等にマスキングをすること)</small></p>	配置技術者 氏名		所属会社名		監理技術者補佐が行う業務内容	記載例) 施工計画の作成、工事の工程管理、検査・試験の実施及び品質管理等の業務の補佐	該 当 要 件 <small>(1もしくは2に○をつけ、記入すること)</small>	<p>1. 一級施工管理技士補であり、主任技術者の要件を満たしている</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">①一級施工管理技士補</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">検定種目：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②主任技術者となる資格もしくは実務経験</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">・資格名：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">・実務経験※2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>(10年以上・高等学校、専門学校卒5年以上・大卒等3年以上)</small></td> </tr> </table> <p>2. 監理技術者の要件を満たしている ※3</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">資格名：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> </table>	①一級施工管理技士補	検定種目：	番 号：	②主任技術者となる資格もしくは実務経験	・資格名：	番 号：	・実務経験※2	<small>(10年以上・高等学校、専門学校卒5年以上・大卒等3年以上)</small>	資格名：	番 号：	<p>建設業法の改正（第26条関係）に伴う様式追加</p>
配置技術者 氏名																				
所属会社名																				
監理技術者補佐が行う業務内容	記載例) 施工計画の作成、工事の工程管理、検査・試験の実施及び品質管理等の業務の補佐																			
該 当 要 件 <small>(1もしくは2に○をつけ、記入すること)</small>	<p>1. 一級施工管理技士補であり、主任技術者の要件を満たしている</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">①一級施工管理技士補</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">検定種目：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②主任技術者となる資格もしくは実務経験</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">・資格名：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">・実務経験※2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>(10年以上・高等学校、専門学校卒5年以上・大卒等3年以上)</small></td> </tr> </table> <p>2. 監理技術者の要件を満たしている ※3</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">資格名：</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">番 号：</td> </tr> </table>	①一級施工管理技士補	検定種目：	番 号：	②主任技術者となる資格もしくは実務経験	・資格名：	番 号：	・実務経験※2	<small>(10年以上・高等学校、専門学校卒5年以上・大卒等3年以上)</small>	資格名：	番 号：									
①一級施工管理技士補																				
検定種目：																				
番 号：																				
②主任技術者となる資格もしくは実務経験																				
・資格名：																				
番 号：																				
・実務経験※2																				
<small>(10年以上・高等学校、専門学校卒5年以上・大卒等3年以上)</small>																				
資格名：																				
番 号：																				

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考																																																																									
	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">年月日：</div> <p style="text-align: center;">主任技術者経歴書</p> <p>大阪府 様</p> <div style="text-align: right; margin-right: 100px;"> 住 所 称号又は名称 代 表 者 名 (支店長名) </div> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width:10%;">区 分</th> <th style="width:15%;">工 種</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">該当区分（該当する欄に○）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="font-size: small;">○○工事 (入札公告で求める工事：土木一式等)</td> <td style="width:5%;"></td> <td style="width:5%;"></td> <td style="width:70%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">建設業法第7条第2号 イ</td> <td>実務経験 5年以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">建設業法第7条第2号 イ</td> <td>実務経験 3年以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">建設業法第7条第2号 ロ</td> <td>実務経験 10年以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">建設業法第7条第2号 ハ</td> <td>実務経験 1年以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">建設業法第7条第2号 ハ</td> <td>実務経験 3年以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">建設業法第7条第2号 ハ</td> <td>実務経験 5年以上</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width:50%;">氏名及び生年月日</td> <td>○○ ○○ (昭・平 年 月 日 生)</td> </tr> <tr> <td>学歴及び学科</td> <td>○○大学○○学部○○学科 (昭・平・令 年 月 日 卒業)</td> </tr> <tr> <td>所属会社及び入社年月日</td> <td>○○株式会社 (昭・平・令 年 月 日 入社)</td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small; margin-top: 10px;">実務経験（※1 過去に所属した会社の実績の場合は工事名欄に当時の所属会社名も併せて記載すること。） (※2 「工事の終期」と「次の工事の始期」までの期間が12カ月を超える場合、連続して実務経験があるものとはみなしません。)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:10%;">工期</th> <th style="width:15%;">発注者又は 注文者名</th> <th style="width:30%;">工事名</th> <th style="width:10%;">金額 (千円)</th> <th style="width:35%;">現場代理人等 の経歴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="font-size: x-small;">例：平成19年4月～ 平成19年12月</td> <td>大阪府○○部</td> <td>○○工業株式会社 △△管布設工事</td> <td>○○,○○○千円</td> <td>担当技術者</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	区 分	工 種	該当区分（該当する欄に○）		○○工事 (入札公告で求める工事：土木一式等)						建設業法第7条第2号 イ	実務経験 5年以上			建設業法第7条第2号 イ	実務経験 3年以上			建設業法第7条第2号 ロ	実務経験 10年以上			建設業法第7条第2号 ハ	実務経験 1年以上			建設業法第7条第2号 ハ	実務経験 3年以上			建設業法第7条第2号 ハ	実務経験 5年以上	氏名及び生年月日	○○ ○○ (昭・平 年 月 日 生)	学歴及び学科	○○大学○○学部○○学科 (昭・平・令 年 月 日 卒業)	所属会社及び入社年月日	○○株式会社 (昭・平・令 年 月 日 入社)	工期	発注者又は 注文者名	工事名	金額 (千円)	現場代理人等 の経歴	例：平成19年4月～ 平成19年12月	大阪府○○部	○○工業株式会社 △△管布設工事	○○,○○○千円	担当技術者																										建設業法の改正（第26条関係）に伴う様式追加
区 分	工 種		該当区分（該当する欄に○）																																																																								
	○○工事 (入札公告で求める工事：土木一式等)																																																																										
		建設業法第7条第2号 イ	実務経験 5年以上																																																																								
		建設業法第7条第2号 イ	実務経験 3年以上																																																																								
		建設業法第7条第2号 ロ	実務経験 10年以上																																																																								
		建設業法第7条第2号 ハ	実務経験 1年以上																																																																								
		建設業法第7条第2号 ハ	実務経験 3年以上																																																																								
		建設業法第7条第2号 ハ	実務経験 5年以上																																																																								
氏名及び生年月日	○○ ○○ (昭・平 年 月 日 生)																																																																										
学歴及び学科	○○大学○○学部○○学科 (昭・平・令 年 月 日 卒業)																																																																										
所属会社及び入社年月日	○○株式会社 (昭・平・令 年 月 日 入社)																																																																										
工期	発注者又は 注文者名	工事名	金額 (千円)	現場代理人等 の経歴																																																																							
例：平成19年4月～ 平成19年12月	大阪府○○部	○○工業株式会社 △△管布設工事	○○,○○○千円	担当技術者																																																																							

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考
<p>様式-2</p> <p>年月日： _____</p> <p>大阪府(事務所)長 様</p> <p>受注者 所在地 商号又は名称 代表者氏名 印</p> <p style="text-align: center;">請 負 代 金 内 訳 書</p> <p>工 事 名</p> <p>工 事 場 所</p> <p>契 約 年 月 日 令和 年 月 日</p> <p>工 期 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 迄</p> <p>請負代金額（税抜） 金 円</p> <p>取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円</p> <p>請負代金額（税込） 金 円</p> <p>請負代金額（税抜）の内訳 別添 内訳書のとおり</p> <p>（ 請負代金額（税込）のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 _____ 円 ）</p> <p>※単価契約においては、請負代金（額）を予定総額と読替えて使用するものとする。</p>	<p>様式-2</p> <p>年月日： _____</p> <p>大阪府(事務所)長 様</p> <p>受注者 所在地 商号又は名称 代表者氏名</p> <p style="text-align: center;">請 負 代 金 内 訳 書</p> <p>工 事 名</p> <p>工 事 場 所</p> <p>契 約 年 月 日 令和 年 月 日</p> <p>工 期 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 迄</p> <p>請負代金額（税抜） 金 円</p> <p>取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円</p> <p>請負代金額（税込） 金 円</p> <p>請負代金額（税抜）の内訳 別添 内訳書のとおり</p> <p>（ 請負代金額（税込）のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 _____ 円 ）</p> <p>※単価契約においては、請負代金（額）を予定総額と読替えて使用するものとする。</p>	<p>あて名の修正</p>

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考
<p>様式－5 (1)</p> <p style="text-align: right;">年月日：</p> <p style="text-align: center;">請求書 ()</p> <p style="text-align: center;">様</p> <p style="text-align: center;">請求者 (住所)</p> <p style="text-align: center;">(氏名) 印</p> <p>下記のとおり請求します。</p> <p>請求金額 ￥ _____</p> <p>ただし、次の工事の()として</p> <p>工事名</p> <p>契約日</p> <p>契約金額 ￥</p> <hr/> <p>(注)1. ()には前払金、中間前払金、部分払金、指定部分完済払金、完成代金の別を記入すること。</p> <p>2. 部分払金を請求する場合は、請求内訳書（部分払の場合又は債務部分払の場合）を添付すること。</p> <p>3. 指定部分完済払代金を請求する場合には、請求内訳書（指定部分払の場合）を添付すること。</p>	<p>様式－5 (1)</p> <p style="text-align: right;">年月日：</p> <p style="text-align: center;">請求書 ()</p> <p style="text-align: center;">様</p> <p style="text-align: center;">請求者 (住所)</p> <p style="text-align: center;">(氏名)</p> <p>下記のとおり請求します。</p> <p>請求金額 ￥ _____</p> <p>ただし、次の工事の()として</p> <p>工事名</p> <p>契約日</p> <p>契約金額 ￥</p> <hr/> <p>(注)1. ()には前払金、中間前払金、部分払金、指定部分完済払金、完成代金の別を記入すること。</p>	<p>出来高に係る事務処理の実態に合わせ注釈の一部を削除</p>

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考
<p>様式－ 5 (2)</p> <p style="text-align: right;">(部分払の場合)</p> <p style="text-align: center;">請 求 内 訳 書</p> <p>1. 請負代金額 (A) ￥ _____</p> <p>2. 前払金額 (B) ￥ _____</p> <p>3. 出来高金額 (C) ￥ _____</p> <p>4. 前回までの出来高金額 (D) ￥ _____</p> <p>5. 今回の出来高金額 (E=C-D) ￥ _____</p> <p>6. 請求し得る金額 (E × (9/10-B/A)) ￥ _____ B/A= % ≒ %</p> <p>7. 今回請求する金額 ￥ _____</p> <hr/> <p>(注) 1. (6) 欄の末尾にはB/Aの割合を記入すること。ただし、B/Aの率は1%未満は切上げ、今回請求する金額は1,000円単位に切り下げて丸めること。 2. 工事請負契約書第37条第6項及び第7項により算出</p>	<p>削除</p>	<p>出来高に係る事務処理の実態に合わせ、洋式削除</p>

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考																											
<p>様式－5(3)</p> <p style="text-align: right;">(債務部分払の場合)</p> <p style="text-align: center;">請 求 内 訳 書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> <th style="text-align: center;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>請負代金相当額 A</td> <td style="text-align: right;">¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>今回請求する年度までの各年度の出来高と出来高予定額の総額 B</td> <td style="text-align: right;">¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A×9/10 C</td> <td style="text-align: right;">¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前回までの受領済額 (前会計年度までの支払金額+当該会計年度の部分払金額) D</td> <td style="text-align: right;">¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前会計年度までの出来高予定額 + 出来高超過 E</td> <td style="text-align: right;">¥</td> <td>前会計年度までの出来高予定額 ¥ 出来高超過 ¥</td> </tr> <tr> <td>当該会計年度前払金額 / 当該会計年度の出来高予定額 F</td> <td style="text-align: right;">%</td> <td style="text-align: center;">% ⇄ %</td> </tr> <tr> <td>請求し得る金額 C-D-(A-E)×F G</td> <td style="text-align: right;">¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>今回請求する金額</td> <td style="text-align: right;">¥</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. A≧Bの場合は、C～Gまでは記入しない。 2. C欄の金額は、円以下銭まで算出すること。 3. F欄の率は、小数点以下は切り上げること。 4. 今回請求する金額は、千円未満を切り捨てること。 5. 工事請負契約書第41条により算出する。 6. 請負代金相当額は出来高金額（既済部分検査後の協議済額）とする。 	区 分	金 額	備 考	請負代金相当額 A	¥		今回請求する年度までの各年度の出来高と出来高予定額の総額 B	¥		A×9/10 C	¥		前回までの受領済額 (前会計年度までの支払金額+当該会計年度の部分払金額) D	¥		前会計年度までの出来高予定額 + 出来高超過 E	¥	前会計年度までの出来高予定額 ¥ 出来高超過 ¥	当該会計年度前払金額 / 当該会計年度の出来高予定額 F	%	% ⇄ %	請求し得る金額 C-D-(A-E)×F G	¥		今回請求する金額	¥		削除	<p>出来高に係る事務処理の実態に合わせ、洋式削除</p>
区 分	金 額	備 考																											
請負代金相当額 A	¥																												
今回請求する年度までの各年度の出来高と出来高予定額の総額 B	¥																												
A×9/10 C	¥																												
前回までの受領済額 (前会計年度までの支払金額+当該会計年度の部分払金額) D	¥																												
前会計年度までの出来高予定額 + 出来高超過 E	¥	前会計年度までの出来高予定額 ¥ 出来高超過 ¥																											
当該会計年度前払金額 / 当該会計年度の出来高予定額 F	%	% ⇄ %																											
請求し得る金額 C-D-(A-E)×F G	¥																												
今回請求する金額	¥																												

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考																											
<p>様式－5(4)</p> <p style="text-align: right;">(指定部分払の場合)</p> <p style="text-align: center;">請 求 内 訳 書</p> <table border="1" data-bbox="129 536 907 770"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">総額</th> <th colspan="2">内訳</th> </tr> <tr> <th>指定部分</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>請負代金額</td> <td>A</td> <td>¥</td> <td>a'</td> <td>a''</td> </tr> <tr> <td>前払金額</td> <td>B</td> <td>¥</td> <td>b'</td> <td>b''</td> </tr> <tr> <td>前回までの出来高 部分払金受領済額</td> <td>C</td> <td>¥</td> <td>c'</td> <td>c''</td> </tr> <tr> <td>請求し得る金額</td> <td>D</td> <td>¥</td> <td>d'</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 各計算は次によるものとする。 $b' = a' / A \times B$ (円未満は切り上げること) $b'' = B - b'$ $D = a' - b' - c'$</p> <p>2. 上記b'の計算は債務工事以外の場合に使用し、債務工事の場合は、契約担当が指示する。</p>	名称	区分	総額	内訳		指定部分	その他	請負代金額	A	¥	a'	a''	前払金額	B	¥	b'	b''	前回までの出来高 部分払金受領済額	C	¥	c'	c''	請求し得る金額	D	¥	d'		<p>削除</p>	<p>出来高に係る事務処理の実態に合わせ、洋式削除</p>
名称				区分	総額	内訳																							
	指定部分	その他																											
請負代金額	A	¥	a'	a''																									
前払金額	B	¥	b'	b''																									
前回までの出来高 部分払金受領済額	C	¥	c'	c''																									
請求し得る金額	D	¥	d'																										

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考
<p style="text-align: center;">安全工事業体推進体制構築施工体系図</p> <p>様式-7(0) (H27年編訂) 国土建設院(建設院)</p> <p>注 1. 監督員(下請指導員)は、一次下請けを監督するたが、作業者を監督する監督員を指し、単独に記入。 2. 作業者を監督する監督員(下請指導員)は、一次下請けを監督する監督員を指し、単独に記入。 3. 監督員(下請指導員)は、一次下請けを監督する監督員を指し、単独に記入。 4. 監督員(下請指導員)は、一次下請けを監督する監督員を指し、単独に記入。 5. 国土建設院(建設院)長官補佐(副大臣補佐)は、国土建設院(建設院)長官補佐(副大臣補佐)に兼任して記入。</p>	<p style="text-align: center;">安全工事業体推進体制構築施工体系図</p> <p>様式7(0) (H27年編訂)</p> <p>注 1. 監督員(下請指導員)は、一次下請けを監督するたが、作業者を監督する監督員を指し、単独に記入。 2. 作業者を監督する監督員(下請指導員)は、一次下請けを監督する監督員を指し、単独に記入。 3. 監督員(下請指導員)は、一次下請けを監督する監督員を指し、単独に記入。 4. 監督員(下請指導員)は、一次下請けを監督する監督員を指し、単独に記入。 5. 国土建設院(建設院)長官補佐(副大臣補佐)は、国土建設院(建設院)長官補佐(副大臣補佐)に兼任して記入。</p>	<p>建設業法施行規則の改正に伴う様式変更</p>

改訂前	改訂後(R3.4)	備考
<p style="text-align: center;">安全工事施工推進体制構築施工体系図</p> <p>図 1. 図例(下欄適用任務)：一次工(掘削)を監督するものが、当該時変更業者の監督員に代わり記入</p> <p>2. 次欄適用任務(掘削)：掘削は、掘削工(掘削)を監督するものが、当該時変更業者の監督員に代わり記入</p> <p>3. 次欄適用任務(掘削)：掘削は、掘削工(掘削)を監督するものが、当該時変更業者の監督員に代わり記入</p> <p>4. 次欄適用任務(掘削)：掘削は、掘削工(掘削)を監督するものが、当該時変更業者の監督員に代わり記入</p> <p>5. この様式で標準的に使用して好</p>	<p style="text-align: center;">安全工事施工推進体制構築施工体系図</p> <p>図 1. 図例(下欄適用任務)：一次工(掘削)を監督するものが、当該時変更業者の監督員に代わり記入</p> <p>2. 次欄適用任務(掘削)：掘削は、掘削工(掘削)を監督するものが、当該時変更業者の監督員に代わり記入</p> <p>3. 次欄適用任務(掘削)：掘削は、掘削工(掘削)を監督するものが、当該時変更業者の監督員に代わり記入</p> <p>4. 次欄適用任務(掘削)：掘削は、掘削工(掘削)を監督するものが、当該時変更業者の監督員に代わり記入</p> <p>5. この様式で標準的に使用して好</p>	<p>建設業法施行規則の改正に伴う様式変更</p>

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考																																																		
	<p>様式-8(2)</p> <p style="text-align: center;">変 更 協 議 書 (第 回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">文 書 番 号</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">施 行 年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発 議 者</td> <td><input type="checkbox"/>発注者</td> <td><input type="checkbox"/>受注者</td> </tr> <tr> <td>発 議 事 項</td> <td colspan="2"><input type="checkbox"/>指示 <input type="checkbox"/>協議 <input type="checkbox"/>その他 ()</td> </tr> <tr> <td>工 事 名</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">(契約番号 - -)</td> </tr> <tr> <td>工 期</td> <td>現契約工期</td> <td>~</td> </tr> <tr> <td></td> <td>今回変更予定工期</td> <td>~</td> </tr> <tr> <td style="height: 200px; vertical-align: top;">打合せ内容</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="vertical-align: top;">変更項目 ※1</td> <td>A 当初請負金額</td> <td>a 前回変更予定額</td> </tr> <tr> <td>B = A × 0.2 ※2</td> <td>円 b 今回変更予定額</td> </tr> <tr> <td>C 現請負金額 ※3</td> <td>c 累計変更予定額</td> </tr> <tr> <td>D 変更予定請負金額 (D = C + c)</td> <td>(c = a + b < B) ※2</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">□ 予算残額確認済み (bが0円以上の場合) 当初請負契約額増減率 #DIV/0!</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">施工時期</td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/>変更協議書を取り交わした後、施工可 <input type="checkbox"/>変更契約を締結するまで施工不可 <input type="checkbox"/>指示 <input type="checkbox"/>協議 <input type="checkbox"/>承諾 <input type="checkbox"/>その他 () します </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">発注者</td> <td colspan="2"> 総括監督員※6 (主任監督員※4) 氏名 押印欄 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">受注者</td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/>指示 <input type="checkbox"/>協議 <input type="checkbox"/>承諾 <input type="checkbox"/>その他 () します 押印欄 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">受注者</td> <td colspan="2"> 受注者 (現場代理人※5、6) 氏名 押印欄 </td> </tr> </table> <p>※1 a～cで金額が減額となる場合は、数字の初めに「-」を記載する。 ※2 当初契約金額の2割または1000万円のいずれか低い額を記載する。 ※3 c > Bとなる場合、本協議にかかる工事に着工する前に、変更契約手続を行うこと。 ※4 既に契約変更済みの金額を記載する。まだ契約変更が無い場合は、Aと同額となる。 ※5 累計変更予定額が250万未満の場合は、主任監督員が署名・押印する。 ※6 「変更協議書を取り交わした後、施工可」とする場合は、受注者が委任状（様式-8(1)）により、現場代理人に権限を委任しているときは、現場代理人が署名・押印することで工事を施工することができる。なお、権限を委任されていない現場代理人と協議を行った場合又は現場代理人への委任の範囲を超えて協議を行った場合、当該協議は無効となる。 ※7 「変更契約を締結するまで施工不可」とする場合は、発注者欄は総括監督員、受注者欄は受注者又は現場代理人が署名・押印する。</p>		文 書 番 号			施 行 年 月 日		発 議 者	<input type="checkbox"/> 発注者	<input type="checkbox"/> 受注者	発 議 事 項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> その他 ()		工 事 名	(契約番号 - -)		工 期	現契約工期	~		今回変更予定工期	~	打合せ内容			変更項目 ※1	A 当初請負金額	a 前回変更予定額	B = A × 0.2 ※2	円 b 今回変更予定額	C 現請負金額 ※3	c 累計変更予定額	D 変更予定請負金額 (D = C + c)	(c = a + b < B) ※2	円	円		□ 予算残額確認済み (bが0円以上の場合) 当初請負契約額増減率 #DIV/0!		施工時期	<input type="checkbox"/> 変更協議書を取り交わした後、施工可 <input type="checkbox"/> 変更契約を締結するまで施工不可 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> その他 () します		発注者	総括監督員※6 (主任監督員※4) 氏名 押印欄		受注者	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> その他 () します 押印欄		受注者	受注者 (現場代理人※5、6) 氏名 押印欄		<p>増減率の記載を追加</p>
	文 書 番 号																																																			
	施 行 年 月 日																																																			
発 議 者	<input type="checkbox"/> 発注者	<input type="checkbox"/> 受注者																																																		
発 議 事 項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> その他 ()																																																			
工 事 名	(契約番号 - -)																																																			
工 期	現契約工期	~																																																		
	今回変更予定工期	~																																																		
打合せ内容																																																				
変更項目 ※1	A 当初請負金額	a 前回変更予定額																																																		
	B = A × 0.2 ※2	円 b 今回変更予定額																																																		
	C 現請負金額 ※3	c 累計変更予定額																																																		
	D 変更予定請負金額 (D = C + c)	(c = a + b < B) ※2																																																		
	円	円																																																		
	□ 予算残額確認済み (bが0円以上の場合) 当初請負契約額増減率 #DIV/0!																																																			
施工時期	<input type="checkbox"/> 変更協議書を取り交わした後、施工可 <input type="checkbox"/> 変更契約を締結するまで施工不可 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> その他 () します																																																			
発注者	総括監督員※6 (主任監督員※4) 氏名 押印欄																																																			
受注者	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> その他 () します 押印欄																																																			
受注者	受注者 (現場代理人※5、6) 氏名 押印欄																																																			

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考										
<p>新規</p>	<p>様式-69</p> <p style="text-align: right;">年月日： ▾</p> <p style="text-align: center;">大 阪 府 様</p> <p style="text-align: center;">(受注者)</p> <p style="text-align: center;">第一種特定製品設置報告書</p> <p>フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律における第一種特定製品を設置しましたので、下記の通りご報告します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table border="1" data-bbox="972 786 1771 1016"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">設置機器の名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第一種特定製品の名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当該フロン類の種類</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当該フロン類の数量</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当該フロン類の地球温暖化係数</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※第一種特定製品の概要が分かる書類（仕様書、図面、カタログ、写真等）を添付すること</p>	設置機器の名称		第一種特定製品の名称		当該フロン類の種類		当該フロン類の数量		当該フロン類の地球温暖化係数		<p>フロン排出抑制法にかかる様式追加</p>
設置機器の名称												
第一種特定製品の名称												
当該フロン類の種類												
当該フロン類の数量												
当該フロン類の地球温暖化係数												

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考				
<p>参考様式-6</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px;"> <p style="text-align: right;">整理番号</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">承 諾 書</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">所在地</p> <p style="text-align: center;">受注者 商号又は名称</p> <p style="text-align: center;">代表者氏名</p> <p>工 事 名</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">項</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 100px;"></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	項				<p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">削除</p>	<p>押印義務見直しに伴う様式の削除</p>
項						

3 提出書類等（様式含）新旧対比表

改訂前	改訂後(R3.4)	備考
	<p>各種様式の押印欄の削除 （委任状、変更協議書、支給品・現場発生品調書、工場製品保管請書、部分使用承諾書を除く）</p>	<p>押印義務見直しに伴う修正</p>